

ゴールド・シルバーラッシュ時代を彷彿とさせる アメリカ西部開拓の歴史を伝える名門ホテル

米国コロラド州で1850年代に起こったゴールド・シルバーラッシュ。金塊を掘り当てた場所近くに形成される「タウン」には酒場をはじめ文化的にも水準の高いオペラやミュージカルの劇場を持つホテルなどが出現し当時は賑わいました。その時代の息吹を感じられるホテルをご紹介します。

①ストレイター・ホテル (コロラド州・デュランゴ) <http://www.strater.com/>



ゴールドラッシュの時代の面影を残す、コロラド州南西部のデュランゴのランドマークとなっているホテルで、アメリカでも屈指の人気を誇る西部開拓鉄道「デュランゴ&シルバートン狭軌列車」の始発駅まで2ブロックと最高のロケーションにあります。1887年に完成したレンガ造りのホテルの各部屋はそれぞれ違った内装が施されており、洗面台や壁紙も含めてアメリカン・ビクトリア朝の雰囲気にあります。また、ダイヤモンド・ベル・サルーンは映画に出てくるウェスタン酒場の雰囲気そのまま、

ここでしか体験できない時を約束します。

②ブラウン・パレス・ホテル (コロラド州・デンバー) <http://www.brownpalace.com/>

1800年代、アメリカで沸き起こった西部開拓運動により人々が大陸を西に移動し始めた頃よりデンバーは人や物の中継地点として賑わっていました。1892年、宿泊設備の需要に応えるためイタリアン・ルネッサンスの荘厳な雰囲気を持つブラウン・パレスホテルが、400室で開業しました。1905年の第26代大統領セオドア・ルーズベルトの宿泊以後、歴代大統領や有名人も宿泊している由緒あるホテルで、ルーズベルトの他アイゼンハワー、レーガンの名を冠したスイートがあります。



③ ブロードモア・ホテル (コロラド州、コロラドスプリングス) <http://www.broadmoor.com/>



と大規模な集まりにも対応可能で全米規模のゴルフ

フォーブス誌によるランキングで50年連続、5つ星を獲得したブロードモア・ホテルはシャイアン山脈の麓にある、イタリアン・ルネッサンス風の3000エーカーのリゾート・ホテルです。700室と客室に加えてコテージの部屋が44室、チャンピオンシップ・ゴルフコースが3つ、料飲施設18軒、屋外プール、ジャグジー、フィットネスクラブ、テニスコート6面の他デイ・スパなどが充実。1918年に350部屋で開業、現在の客室総数は593室、会議室62室

④ スタンリー・ホテル (コロラド州、エステスパーク) <http://www.stanleyhotel.com/>

デンバーからクルマで1時間、ロッキーマウンテン国立公園を抱えるエステスパークにあるホテルは建築的にも、立地のすばらしさでも知られていますがアメリカでもっとも「呪われた」ホテルとして他でもないスティーブン・キングの小説「シャイニング」に登場しています。スタンリー氏の健康問題の為に静養の地を探して辿りついたのが標高2,300Mのこの地。自身の静養も兼ねて建てたホテルは1909年に完成、100年を超える歴史を持つ同ホテルでは、幽霊の噂がある部屋もあり毎年夏になると行われる幽霊の出る部屋を回るゴーストツアーは人気も高く、予約が必須です。



℞ **VISIT DENVER, The Convention & Visitors Bureau**

デンバーのプロモーションを始めて100年目を迎えるVIST DENVERはデンバーをレジャー・会議のデスティネーションとしての認知を高め、開発を促進、雇用創出と税収増加のためにマーケティングを行う、非営利の業界団体です。観光業はデンバー第二の産業で、2009年には5万人の雇用を創出、28億ドル相当額の消費を生み出しました。 www.visitdenver.com

℞ **デンバー国際空港について**

デンバー国際空港は、世界で10番目、米国で5番目に利用者の多い空港です。2009年度の利用者は5000万人にのぼり、世界最大の航空市場である米国でもっとも利用者の多いハブ空港の1つで

す。デンバー国際空港は、年間220億ドルの経済効果をもたらすコロラド州経済の大きな原動力となっています。詳細は、www.flydenver.comをご覧ください。

℞ コロラド州について

コロラド州は米国の中でもアメリカ開拓の歴史を色濃く残す州です。年間晴天率300日を誇り、3千メートル級の山々が連なるロッキー山脈国立公園をはじめとする4つの国立公園を擁しており、恵まれた自然の中、冬はスキー、夏はリゾートと米国内外から観光客で賑わっています。又コロラドはトレッキングやハイキングなどアウトドアやスポーツ愛好家にファンが多く、人と自然の距離を縮める、不思議な力のあるデスティネーションです。www.visitcolorado.jp

～ 当リリースに関するお問い合わせ先 ～

コロラド州観光局 日本事務所（アビアレップス・マーケティング・ガーデン株式会社内）

担当: 米田 TEL: 03-3225-0008 / FAX: 03-5363-1118